

乳・幼児期
(0～6歳)

小学校期
(7～12歳)

中学校期
(13～15歳)

高校期
(16～18歳)

(2) 乳・幼児後期（4～6歳）

乳・幼児後期の保護者に向けて応援メッセージ

できることもたくさん増えてきたのでは？でも、戸惑うこともありますよね。そんな時は、園の先生等に相談しましょう。（発育・発達、療育について）

この時期は、遊びや生活の中でほめたり認めたりしながら、社会性を育むことが大切です。

自発性に芽生える

- 集団遊びができるようになり、対人関係能力や秩序感覚が身に付き始める。
- 善悪の判断基準が形成され始めるとともに、良心が芽生える。
- 対人関係が保たれるようになり、他者への思いやりをもつことができる。
- 自然や生き物に興味をもつようになる。
- 基本的な生活習慣が身に付いてくる。

保護者の関わりは？

- ☆ 社会的なルールを身に付けさせるための基本的なしつけをしましょう。
 - ・ 家庭、社会のルールを教え、守らせる。
 - ・ あいさつ、お手伝い、片付け等を親子で実践する。
 - ・ 小学校入学に向けて、生活のリズムを整える。
- ☆ やる気を育てましょう。
 - ・ 親（保護者）が手本を示す。
 - ・ 笑顔でほめる、認める。
- ☆ こどもの自発性を伸ばしましょう。
 - ・ 「自分でする」習慣を身に付けさせる。
 - ・ こどもの話を十分に聞く。
- ☆ 親（保護者）もネット・スマホ等の安全性について知りましょう。
 - ・ こどもの写真や動画をSNSにアップするときは注意が必要です。（犯罪被害防止、個人情報や肖像権について）

（※ こども家庭庁 スマホ・ネットのある時代の子育て 乳幼児編より）

幼児期の終わりまでに育って欲しい姿

- | | | |
|----------------|------------------------|-----------|
| ① 健康な心と体 | ② 自立心 | ③ 協同性 |
| ④ 道徳性・規範意識の芽生え | ⑤ 社会生活との関わり | ⑥ 思考力の芽生え |
| ⑦ 自然との関わり・生命尊重 | ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 | |
| ⑨ 言葉による伝え合い | ⑩ 豊かな感性と表現 | |



「一人一人のよさを未来へつなぐ-学校教育のはじまりとしての幼稚園教育-」より（文部科学省HP）